

プレストレスト コンクリート改訂設計施工指針を主とした  
講習会（名古屋市）開催のお知らせ

昭和 36 年度夏期講習会は申込期日までに満員となり、会場の都合で約 400 名以上の方々には不本意ながら、やむを得ず、おことわりし、御迷惑をお掛けて申し訳ありませんでした。ついては、それらの方々および都合で夏期講習会を受講できなかった方々のために、本部、中部支部およびプレストレスト コンクリート技術協会と共催で名古屋市で下記のとおり講習会を開催いたしますから、多数ご来聴下さるよう切望いたします。

1. 日 時：昭和 36 年 10 月 20 日（金）

2. 会 場：名古屋市公会堂 4階ホール（鶴舞公園内 名古屋市昭和区鶴舞町 電話（73）7191～3）

3. 講習時間、題目および講師

9.00～9.10	支部長挨拶	土木学会 中部 支部 長	吉 川 吉 三
1) 9.10～10.00	コンクリートの施工	極東鋼弦コンクリート振興KKコンサルタント部長 工博	猪 股 俊 成
2) 10.10～10.40	PC鋼材	極東鋼弦コンクリート振興KK工事部長	宮 崎 義 典
3) 10.50～12.00	プレストレッシングの管理	国鉄、構造物設計事務所 技師	野 口 成 功
4) 13.00～14.30	設 計	極東鋼弦コンクリート振興KKコンサルタント部長 工博	猪 股 俊 司
5) 14.40～16.00	グラウト	国鉄、鉄道技術研究所 M.S	樋 口 芳 明
6) 16.10～16.50	道路橋におけるプレストレスト コンクリートの応用	日本道路公団本社調査役 工博	田 原 保 二
7) 17.00～17.40	プレストレスト コンクリートについて	国鉄、名古屋幹線工事局長 工博	仁 杉 二 藏

4. 教 材：（受講者には無代進呈）

(1) 昭和 36 年度改訂土木学会プレストレスト コンクリート設計施工指針

(2) 最近におけるプレストレスト コンクリート—設計施工指針の改訂と PC 橋の現況—

定価 (1) B 6 判 130 ページ 350 円 (〒 50 円), 会員 250 円 (〒 50 円)

(2) B 5 判 220 ページ 550 円 (〒 80 円), 会員 400 円 (〒 80 円)

5. 会 費：会員 1000 円 (教材をふくむ), 会員外 1800 円

(教材をふくむ)

6. 申込要項：10 月 15 日 (日) までに本号 (土木学会誌 46 巻

9号) 添付の申込書, プレストレスト コンクリート技術協会会員は別途送付の申込書に会費を添えて, また班組織のある職場班の方は班長において, 取りまとめてお申込み下さい。会員外の方は氏名, 住所, 勤務先を適宜の用紙に記入して会費を添えてお申込み下さい。

会費はいずれも必ず前納して下さい (郵便為替または現金書留)。

7. 申 込 先：土木学会中部支部 (名古屋市昭和区狭間町 建設省中部地方建設局企画室内 電話 (73) 8151 代表)

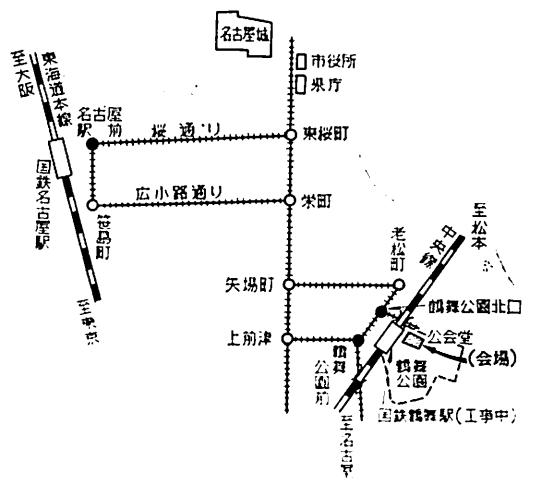
会場行案内

国鉄名古屋駅より 2 系統が鶴舞公園 (会場) を通ります。

乗物標示番号 行 先

6	⑥ 伏中	名古屋駅前→笹島町→栄町→矢場町 →老松→公園北口 (下車)
7	⑦ 松田橋	名古屋駅前→笹島町→栄町→矢場町 →上前津→公園前 (下車)

会場行案内図



秋 の エ キ ス カ ー シ ョ ン

恒例の秋のエクスカーションを西部支部と共催で下記のとおり行ないます。本年は会員各位の要望により、日本道路公団の若戸橋架橋工事および関門トンネル、北九州道路、博多港などを見学致しますので、ふるってご参加下さい。

1. 日 時：昭和 36 年 11 月 7 日 (火), 8 日 (水) の両日

2. 行 程： 11 月 7 日 (火) 8.45 鹿児島本線門司駅前集合

東京、関西方面から参加の場合 (10 月 1 日より時刻表が次のとおり変わります)

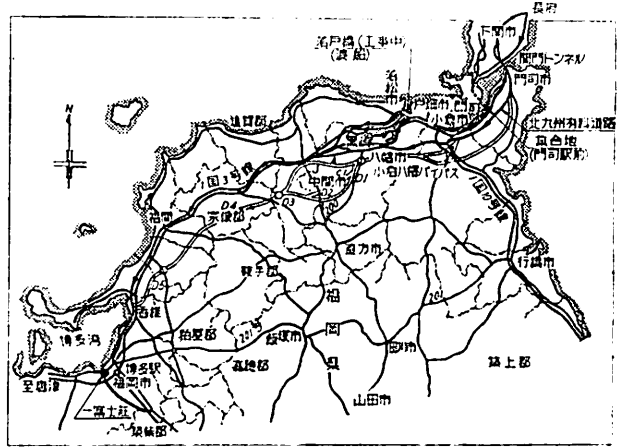
	霧島	日向	ひのくに	西海 雲仙	玄海	天草	さくら (特急)	平戸	阿蘇
東京発 (6 日)	11.00			12.30			16.35		
名古屋	16.16			17.44			21.21		19.20
京 都	18.20	19.22		19.48	20.00	20.35	23.13		21.50
大 阪	19.05	20.00	20.15	20.26	20.45	21.25	23.50	21.50	22.31
広 島	1.20	2.13	2.29	2.39	2.56	3.36	4.43	3.57	4.47
門 司着 (7 日)	5.28	6.22	6.28	6.48	7.09	7.36	8.13	8.22	8.58

9.00 門司駅前発……バス, 9.20 関門トンネル門司側入口……関門トンネル……長府道路, 10.05 関門トンネル管理事務所着・工事概要説明, 資料室, 統御室見学, 11.25 下関側人道口着発……徒歩にて人道見学……17分, 11.45 人道門司到着, 11.55 関門トンネル門司口発……バス, 12.05 北九州道路入口着……バス, 12.35 同終点着, 13.05 八幡市民会館着……昼食……若戸橋概要説明, 14.10 同発……バス, 14.40 若戸橋戸畑側着……見学……渡船, 16.40 若松発……バス, 18.00 博多着……宿泊(一富士荘)

8日(水) 9.00~9.30 宿で博多港の説明, 10.30 大堀公園, 西公園を見て博多港工事事務所前より乗船……港内見学, 11.30 中央埠頭下船, 12.00 博多駅着, 解放

3. 会 費 : 2200 円 (バス代, 船代, 27 日の昼食, 宿泊料等) 汽車賃は自弁
4. 参加人員 : 約 100 名 満員になり次第締切りますから早目にお申込み下さい。
5. 申込期日 : 10 月 20 日まで
6. 申込方法 : 学会所定の申込書に会費を添えて土木学会(東京都新宿区四谷1丁目)にお申し込み下さい。申込書は土木学会本部へお申出次第急送いたします。

行程略図



### 第5回地震工学研究発表会

- 1) 日 時 : 昭和 36 年 10 月 16 日 (月), 17 日 (火)
  - 2) 場 所 : 土木学会会議室
  - 3) 懇親パーティー : 10 月 16 日 (月) 18 時より, 土木学会会議室において, 会費・500 円 (当日受付)
  - 4) 講演概要 : 250 円 (送料共) B5 判 50 ページ, オフセット印刷
- 注 : 前号発表のプログラムが一部次のように変更になりましたので御了承下さい。

区 分	旧 (8 月号)	新 (更 更)
G-2	尾鷲地震の通信調査について 12.15~13.00	地震の通信調査について (十勝沖, 吉野, 尾鷲, 日向震) 12.15~13.20
狂 食		中 止
H-1	岸壁の安定性に関する研究	H-1
H-2	H-2	H-2
H-3	H-3	H-3
H-4	H-4	H-4
H-5	H-5	
討 議	(H-1)~(H-5), (S-1)~(S-3)	(H-1)~(H-4), (S-1)~(S-3)
D-2	ダムと貯水の連成振動について	中 止
休 憩	14.50~15.00	14.30~14.40
D-3	14.40~15.20 (D-3)	14.40~15.00 (D-2)
D-4	15.20~15.40 (D-4)	15.00~15.20 (D-3)
討 議	15.40~16.20 (D-1)~(D-4)	15.20~15.50 (D-1)~(D-3)
追 加 する		15.50~16.50 北英濃地震について (講演者未定)
最 後	16.20~16.45	16.50~17.10

### 学生員のための映画会 (関東地区)

建設技術フィルムライブラリー (東京都立小石川工業高等学校建設科内) は当学会の後援のもとに発足以来, フィルムの購入, 整備等に努め, フィルムの貸出も軌道にのって, 利用者も増加しています。

については学生諸君のために下記により毎月同ライブラリー保管の映画中より適切な土木関係の映画を上映いたしますから, ふるって御来会下さい (入場無料)。

- 1) 開催日時 : 昭和 36 年 10 月 21 日 (土) 15.00~17.00
- 2) 場 所 : 土木学会会議室 (東京都新宿区四谷一丁目)
- 3) 上映映画 : 1) 建設機械の取扱いと作業方法 (カラー), 2) 卒業者の記録 (白黒)

## 東北支部行事案内

(仙台市北三番丁 124 東北地方建設局企画室内 電, 仙台(2) 4191 庁内 79)

### (1) 水理工学講習会について

- 1) 日 時: 昭和 36 年 11 月 7 日(火), 8 日(水)
- 2) 会 場: 仙台市桜小路 東北大学工学部教室
- 3) 受 講 料: 700 円 (テキスト代をふくむ)
- 4) 講 演 集: 技術者のための最近の水工学 B5 版 約 170 ページ (テキスト頒価 会員 500 円)
- 5) 申 込 先: 土木学会東北支部 (はがきに 水理工学講習会申込書, 年月日, 住所, 氏名, 明記のこと)
- 6) 申込期日: 昭和 36 年 10 月 25 日

#### 11 月 7 日(火)

- |                             |             |         |
|-----------------------------|-------------|---------|
| 9.00~9.15 東北支部長あいさつ         | 東北大工学部      | 樋 田 大 三 |
| 1) 9.15~10.15 水工学の最近の進歩について | 東大工学部       | 本 間 仁   |
| 2) 10.15~12.00 港湾計画論        | 逓 輸 省 港 湾 局 | 宮 崎 茂 一 |
| 12.00~13.00 (休 憩)           |             |         |
| 3) 13.00~14.30 海岸の現地視察      | 逓 輸 技 研     | 井 島 武 士 |
| 14.30~14.40 (休 憩)           |             |         |
| 4) 14.40~16.10 水文学と水文観測     | 建設省土木研究所    | 竹 内 俊 雄 |
| 5) 16.10~17.10 北上川洪水解析について  | 東北地方建設局     | 井 田 至 春 |

#### 11 月 8 日(水)

- |   |          |         |
|---|----------|---------|
| 6) 9.00~10.30 余水吐の減水装置について                | 東北大工学部   | 岩 崎 敏 夫 |
| 7) 10.30~12.00 河道計画論                      | 建設省土木研究所 | 吉 川 秀 夫 |
| 12.00~13.00 (休 憩)                         |          |         |
| 8) 13.00~14.50 溪流取水複式サーシ タンクを中心とした水路の設計問題 | 電力中央研究所  | 千 秋 信 一 |
| 14.30~14.40 (休 憩)                         |          |         |
| 9) 14.40~16.10 水力発電に関する二、三の問題について         | 東北電力 K K | 大 島 遼 治 |
| 16.10~16.30 東北支部長あいさつ                     | 東北大工学部   | 樋 田 大 三 |

### (2) 見 学 会

- 1) 日 時: 昭和 36 年 10 月 20 日(金)
- 2) 見学場所: 大倉ダム
- 3) 集 合: 当日 9 時までに宮城県庁前広場へ集合
- 4) 行 程: 借切バス 50 人乗 2 台, 県庁前発 9.30→大倉ダム着 10.40 (見学 2 時間) 大倉ダム発 12.50→作並温泉着 13.20 (昼食 2 時間) 作並発 16.00→県庁前広場着 17.00 解散
- 5) 参加人員: 100 名
- 6) 会 費: 300 円
- 7) 申 込: はがきに所属班氏名を明記の上 10 月 10 日までに土木学会東北支部へ申込んで下さい。

## 中部支部行事案内

(名古屋市昭和区扶間町 30 中部地方建設局企画室内 電, 名古屋(73) 8151)

### 中部支部支部大会

- 1) 日 時: 36 年 10 月 28 日(土)~29 日(日)
- 2) 場 所: 愛知県豊橋市八町通り 愛知県東三河事務所
- 3) 行 事: (1) 10 月 28 日(土) 10.00~12.00  
支 部 大 会  
記 念 講 演  
同  
愛 知 県 土 木 部 長 八 島 忠  
東 三 河 開 発 連 合 会 会 長 神 野 大 郎
- (2) 午後見学会 (全行程バス)  
見 学 先 豊川放水路~豊川稲荷~三河三谷 (泊 千鳥別館)~夜 懇親会, 29 日朝食後宿で解散 (9 時頃)
- 4) 見学会費: 1000 円 (バス代, 宿料, 懇親会費)

関西支部行事案内

(大阪市東区大手前之町 大阪合同庁舎 近畿地方建設局企画室内)
(電, 大阪 (94) 代表 7041 振替口座 大阪 82599 番)

(1) 関西支部年次学術講演会 (昭和 36 年度)

- 1) 日 時: 昭和 36 年 11 月 12 日 (日) 9.00~17.20
2) 場 所: 神戸大学工学部松野学舎 電, 神戸 (7) 2572
神戸市長田区松野通三丁目, 国鉄新長田駅西方約 200 m

3) 講演題目および講師

a. 特別講演 (12.50~14.10) 特別講演会場

Table with 4 columns: Time, Title, Speaker, and Affiliation. Includes titles like '阪神都市圏に関する講演' and '6月末豪雨による六甲山系の災害と将来の災害予想'.

b. 一般講演

第1会場 (応用力学, 橋梁および構造学, 材料, コンクリート, 鉄道)

Table with 4 columns: Time, Title, Speaker, and Affiliation. Lists various topics such as '斜交異方性板理論の斜桁橋設計への応用' and 'コンクリートの圧縮強度許容限界に関する考察'.

第2会場 (土質および基礎工学, 衛生工学)

Table with 4 columns: Time, Title, Speaker, and Affiliation. Lists topics like '直流電場下の土中の泳動現象' and 'ガスロマトグラフによる大気汚染の研究'.

第3会場 (水理学および水文学, 河川および砂防, 港湾, 発電水力およびダム, 都市計画, 道路)

Table with 2 columns: Time and Speaker/Affiliation. Entry: 9.00~ 9.20 離岸堤周囲の流れについて 神大 杉本 佳一

- 2) 9.20~9.40 埋立地地下水に関する実験的研究 阪大 ○村 岡 活 爾・大医工大 佐 藤 邦 明
- 3) 9.40~10.00 開水路水流的粒子拡散について (第一報) 京大 ○今 本 博 健・京大 村 本 嘉 雄
- 4) 10.00~10.20 開水路急拡部の水理について 京大 芦 田 和 男
- 5) 10.20~10.40 欧州諸大学における水理学研究の現状について 京大 岩 佐 義 朗
- 6) 10.40~11.00 洪水時出水機構の不連続性 京大防災研 高 棹 塚 馬・京大 ○額 千 宥
- 7) 11.00~11.20 砂礫河床における流水の抵抗法則について 神大 松 梨 昭 三 郎
- 8) 11.20~11.40 波起し装置に関する基礎研究 (その1) 京大 野 田 英 明
- 9) 11.40~12.00 波の瀬上に及ぼす風の影響について 京大防災研 工博 岩 垣 雄 一・京大防災研 土 屋 義 人  
京大防災研 井 上 雅 夫・京大 ○亀 井 敏 夫

昼 食

- 10) 14.20~14.40 猪名川、深川分派点における伏流水の調査について 神大 工博 田 中 茂・神大 ○清 水 進
- 11) 14.40~15.00 名古屋港の水位変動の特性について 京大防災研 樋 口 明 生・京大防災研 ○吉 田 幸 三
- 12) 15.00~15.20 伊勢河台風時における沖波の追算 京大防災研 工博 岩 垣 雄 一・○柿 沼 忠 男・京大 眞 受 昌 和
- 13) 15.20~15.40 山地よう壁設計の問題点 神大 工博 田 中 茂
- 14) 15.40~16.00 土砂輸送パイプの摩擦抵抗について 京大 防災研 大 同 淳 之
- 15) 16.00~16.20 低落差発電所前面における局所洗掘について 京大防災研 土 屋 義 人・京大防災研 ○井 上 雅 夫
- 16) 16.20~16.40 交差点における交通事故防止対策について 市大 工博 毛 利 正 光
- 17) 16.40~17.00 ソイル セメント 植栽構造設計法の研究 京大・京大工博 植 下 敏 雄
- 18) 17.00~17.20 道路の振動障害とその除去について 神大 工博 谷 本 喜 一・神大 ○岩 崎 照 昌

4) 講演概要頒布：上記学術講演の論文抄録集 (B5判, タイプ印刷) を支部で作製し講演者 (連名の場合は○印のみ) および当日の聴講者 (会員) に無料で配布 (300部限り申込先着順), ただし聴講者は講演会当日午後2時までに受付へ申出て下さい。非会員には一部 100 円 (当日拝受) で頒布します。

5) 聴講申込方法：聴講希望者は 10 月 14 日 (土) までに勤務先, 連絡先, 会員の種別, 氏名を明記の上ハガキで土木学会関西支部へお申込み下さい。聴講券はお送りいたしません。

(2) セメント・コンクリート講習会

- 1) 日 時：昭和 36 年 11 月 21 日 (火), 22 (水) の 2 日間 9 時 30 分より
- 2) 場 所：大阪府職員会館 2 階大講堂 電, 大阪 (94) 0351 (大阪市東区大手前之町 大阪府庁本館西裏)
- 3) 題目と講師：

第 1 日 (11 月 21 日)

- 9.30~9.35 開会の挨拶
- 1) 9.35~10.20 最近のセメント概況 大阪窯業セメント伊吹工場試験課長 工博 津 村 宗 治
- 2) 10.20~11.05 わが国生コン工業の現況と問題点 小野田セメント中央研究所顧問・小野田レミコン取締役 工博 高 野 俊 介
- 3) 11.05~11.50 フライアッシュの利用に関する最近の研究 日本セメント研究所次長 左 右 田 孝 男
- 4) 13.00~13.45 コンクリートの各種混和剤 立命館大学教授 工博 明 石 外 世 樹
- 5) 13.45~14.30 土木工事におけるスティール フォームの利用 八幡メタルフォーム営業取締役 草 野 英 男
- 6) 14.30~15.15 ダムのコンクリート施工について 近畿地建大野ダム工事事務所長 山 岡 一 三

第 2 日 (11 月 22 日)

- 7) 9.35~10.20 「プレストレスト コンクリート設計施工指針」改訂の要旨 京都大学教授 工博 岡 田 清
- 8) 10.20~11.05 P C グラウト 日本道路公団名神高速道路試験所 武 田 昭 彦
- 9) 11.05~11.50 P C 鋼材 住友電気工業特殊線事業部技術部長 武 尾 敬 之 助
- 10) 13.00~13.45 円形 P C 構造の設計 国際コンクリート社長 木 村 又 左 衛 門
- 11) 13.45~14.30 国鉄大阪環状線におけるコンクリートまたぎ高架橋の設計と施工 国鉄大阪工務局環状線課長 横 田 光 彦
- 12) 14.30~15.15 名神高速道路におけるコンクリート構造物の設計と施工について 日本道路公団名神高速道路第一建設局特殊設計課長 藤 森 哲

15.15~15.20 閉会の挨拶

- 4) 定 員：400 名
- 5) 参 加 費：500 円 (テキスト代をふくむ)
- 6) 申 込 期 限：昭和 36 年 10 月 31 日 (火)
- 7) 申 込 要 額：参加希望者は勤務先, 連絡先および氏名を明記の上参加費 500 円 (送金は振替口座利用) を添えて 10 月 31 日までに土木学会関西支部へ申込んで下さい。ただし申込期限内でも定員に達した時は先着順で決めますから早くお申込み下さい。参加者には参加章をお送りしますから当日は必ず御持参下さい。参加章のない人は入場をお断りします。
- 8) そ の 他：テキストのみの希望者には一部 300 円 (送料はあって広告) でお願いします。

(3) 第 5 回学生見学会 (堺港埋立工事)

- 1) 期 日：昭和 36 年 10 月 21 日 (土)

- 2) 見 学 先: 堺港埋立工事
- 3) 参加者資格: 土木学会学生会員(ただし申込期日までに入会手続がすんだものおよび大学院学生も有効)
- 4) 集 合: 10 月 21 日 12 時 50 分 国鉄大阪駅西口
- 5) 行 程: 借切観光バス 13 時 大阪駅西口発→13.50 大阪府企業局臨海開発行着—説明 30 分—見学 2 時間—16.20 企業局発→15.10 大阪駅着解散
- 6) 参 加 費: 50 円
- 7) 定 員: 50 名
- 8) 申 込 期 限: 昭和 36 年 10 月 10 日(火)
- 9) 申 込 要 領: 参加希望者は学校名および氏名を明記の上参加費 50 円を添えて各大学の学生代表(関西支部学生見学会班長)を経由の上 10 月 10 日までに土木学会関西支部へ申し込んで下さい。
- 10) 定員超過の場合の処置: 申込期限内に定員を超過した場合大学別に員数の割当をいたしますからおふくみ下さい。
  - (4) アスファルト舗装要綱講習会(36年9月25日)
  - (5) 第3回見学会(36年10月4日)
  - (6) 技術講座1号(36年10月17, 18, 19の3日間)

詳細は学会誌8月号を御覧下さい。

### 第 13 回土木学会中国四国支部学術講演会

- 1) 日 時: 昭和 36 年 11 月 8, 9, 10 日(講演会 8, 9 日, 見学会 10 日)
- 2) 場 所: 徳島市自治会館
- 3) 見 学 会: 名田橋—鳴門観湖—小鳴門橋  
一般聴講者宿舍申込期限 昭和 36 年 10 月 20 日  
# 申込先 徳島県徳島市万代町1 徳島県庁 土木部河川課長 戸谷松司

### 第3回原子力研究総合発表会開催

1. 会 期: 昭和 37 年 2 月 14 日(水)~17 日(土)の4日間
2. 場 所: 神田学士会館(大集会室, 北大食堂, 南大食堂, 中食堂)
3. 幹事学協会: 化学工学協会, 電気学会, 土木学会, 日本化学会, 日本機械学会, 日本建築学会, 日本原子力学会, 日本物理学会
4. 実施要領
  - (1) 一般から募集するのは, 未発表の研究論文に限る。予報的なもの, 既発表に類似のもの, 項目外のものとは採らない。採否および項目別については論文選考委員会が決定する。
  - (2) 研究発表の時間は原則として 15 分以内(討論 5 分, 計 20 分)とする。
  - (3) B5判オフセット印刷の「要旨集」を2月上旬に発行する(予価 400 円・送料実費)。

○詳細のお問合せは運営委員会(日本原子力学会気付)へ。

#### 討 論 項 目

分類番号	項 目	分類番号	項 目
I 研 究 発 表	1 核燃料資源およびその探鉱	9 原子炉工学	
	2 核燃料(製造, 諸性質など)	10 原子動力(原子力発電, 原子力船)	
	3 原子炉材料(製造, 諸性質, 放射線損傷など)	11 原子炉に関する土木, 建築学的問題	
	4 原子炉化学	12 核燃料サイクル	
	5 核融合の基礎	13 放射性廃棄物処理	
	6 核物理(中性子物理学, 核分裂反応, 加速器など)	14 放射線障害と健康管理(保健物理に関連するもの)	
	7 炉物理(中性子拡散減速, 原子炉理論, 臨界計算, 動特性)	15 原子炉の安全性(災害解析とその対策, 環境調査などを含む)	
	8 放射線計測, 原子炉制御		

#### 研 究 発 表 申 込 方 法

- (1) 研究発表希望者は, 運営委員会(東京都港区芝田村町1の1, 原研内 電話(591)5489 日本原子力学会気付)あて申込ば, 所定の研究発表申込書, 「要旨集」原稿用紙, 執筆規定を送ります。
- (2) 研究発表申込書の受付は 10 月 14 日~10 月 28 日(土)(期限厳守)。
- (3) 「要旨集」原稿の提出は 11 月 18 日(土)までに必着のこと。